

Naka Bridge is named with the Goal of continuing the Friendship Bridge from Naka to the World

那珂市国際交流協会機関紙

Vol. 27
March, 2018

な か フ リ ッ ジ Naka Bridge

茨城県国際課推進奨励賞(団体の部)を受賞

国際化推進に有益な取組をしている個人及び団体をたたえる茨城県国際化推進奨励賞の授賞式が、平成30年2月7日(水)に茨城県庁で行われ、国際親善姉妹都市オークリッジ市との中学生交換交流事業を27年に渡り実施し、国際的視野を持つ人材の育成に貢献したとして那珂市国際交流協会が表彰されました。



那珂市は、米国テネシー州オークリッジ市と1990年に国際親善姉妹都市盟約を締結し、翌年から当協会が主となり、中学生による交換交流が実施されています。

多文化共生セミナー

外国人や異なる文化に精通する方を講師にお迎えし、異なる文化や生活習慣について理解を深める多文化共生セミナーを開催しました。



平成29年5月13日（土）中国語編

四川省出身の高岡麗さんを講師にお迎えし、母語話者数が世界1位（母語として使用している人口は12億以上）の「中国語」についてお話しいただきました。

参加した30人は、きらきら星を中国語で歌ったり、数の数え方を学んだり、「ことば」とおして中国について理解を深めました。

いはいお
你好！
しえしえ
谢谢

平成29年10月21日（土）インド編

インド出身のトゥサロ・ランジャン・パタナックさんと綿引克美さんご夫婦をお招きし、“華麗でカレーの国”インド編を開催しました。カレーの種類やレシピの紹介、インド式算数や多くの人々が信仰しているヒンドゥー教についてなどをお話しいただきました。また、講師が用意してくださった豆と野菜のカレーを味わいながら、参加した44人と講師が交流しました。



平成29年12月16日（土）パラオ編

常陸大宮市で1年間活動をしているパラオ人研修生ジェニー・オテイさん、ケネリー・レケメルさん、アスティン・ニラケドさんを講師にお迎えし、パラオの文化、日本とパラオの繋がりなどを紹介していただきました。また、参加者からのリクエストに答え、国歌を歌って披露したり、日本や茨城県に対する印象をお話しいただいたり、大変和やかな雰囲気の中、46人の参加者がパラオについて理解を深めました。



平成30年2月17日（土）国際情勢講演会

外務省とタイアップし、国際情勢講演会を開催しました。

外務省総合外交政策局政策企画室伊藤雅通首席事務官を講師に迎え、「ニュースや新聞だけではわからない日本を取り巻く国際情勢～今、日本がやらなければならないこと～」について講演し、市内外から集まった100人の参加者で会場は満席となりました。



姉妹都市中学生交換交流事業 2017

平成29年7月3日(月)から7月10日(月)までの8日間、米国テネシー州オークリッジ市より、中学生10人と引率教諭2人が那珂市を訪れました。8月にオークリッジ市へ派遣される中学生の家庭にホームステイしながら、市内見学や中学校への参加、日本文化体験などを楽しみました。



7月 3日(月)	市長、副市長、議長表敬訪問
7月 4日(火)	那珂核融合研究所見学、木崎小学校訪問、教育長表敬訪問、倭文織・藍染め体験、歓迎夕食会
7月 5日(水)	中学校参加、日本文化体験(着物、茶道、華道、昔遊び)
7月 6日(木)	中学校参加、那珂高校訪問
7月 7日(金)	デトリップ(阿字ヶ浦、ひたちなか)
7月 8日(土)	ホストファミリーデー
7月 9日(日)	フェアウェルパーティー
7月10日(月)	牛久大仏、成田周辺散策、帰国



翌月には、市内学園の中学生10人と引率2人がオークリッジ市を訪問(平成29年8月19日(土)～8月29日(火))し、再会を喜びました。

オークリッジでは、中学校への参加や市内の高校や国立研究所等の見学など様々なことにチャレンジし、オークリッジの方々のあたたかさややさしさを感じながら友情を深めました。



8月19日(土)	那珂市出発
8月20日(日)	オーランド観光(ケネディ宇宙センター)
8月21日(月)	オークリッジへ 歓迎パーティー
8月22日(火)	中学校へ出席
8月23日(水)	中学校へ出席、買い物、ボウリング
8月24日(木)	グレート・スモーキー山脈国立公園、ギャトリンバーク散策
8月25日(金)	中学校へ出席、国立研究所、オークリッジ高校、友情の鐘見学
8月26日(土)	ホストファミリーデー
8月27日(日)	フェアウェルパーティー
8月28日(月)	オークリッジ出発
8月29日(火)	那珂市帰着



平成29年度姉妹都市交換交流事業参加者

石沢 悠人(一中・8年) / Henri Scott(J・8年)
井上 凜(一中・7年) / James Everitt(R・8年)
檜山 由莉(一中・7年) / Savanna Maddux(J・8年)
吉原 美礼(一中・7年) / Alexander Dahl(J・8年)
秋山 咲(二中・8年) / Jordan Oxendine(R・8年)
遠藤 春菜(二中・8年) / Thomas Schultz(R・8年)

根本 花菜(三中・8年) / Allison Myers(J・8年)
宮前 知明(四中・7年) / Mateo Cacheiro(R・8年)
秋山 実咲(瓜連中・8年) / Alexandra Shanafield(J・8年)
鈴木 渉(瓜連中・8年) / Aidan Seay(R・8年)
山本 エリ子(三中)※ / Kristina Casalenuovo(J)※
永井 悠介(市民協働課)※ / Julie Kinder-McMillan(R)※

J:ジェファーソン中学校 R:ロバーツビル中学校 ※:引率

サポート委員研修

～イスラムの世界を学ぶ～



6月29日(木)、異文化への理解を深めるため、東京ジャーミィ・トルコ文化センターにおいて研修を行い、サポート委員20人が参加しました。私たちに身近な仏教との類似点や違いを例に挙げた説明を受け、イスラム教やイスラム寺院の特徴について学びました。また、イスラム寺院の見学や、イスラム教信者に配慮した料理の実食も体験しました。その後、世界各国のお客様をお迎えする迎賓館赤坂離宮へ移動し、館内を見学しました。

国際交流のつどい

中国料理教室 6月21日(水)

市内外の外国人住民とともに、料理をとおして国際理解を深める外国料理教室。今回は、世界三大料理のひとつである中国の料理をテーマに、陳姝燕さんと戴萍さんが、簡単で本格的な4品を紹介しました。参加した外国人10人を含む28人は、料理をとおした異文化体験・異文化交流を楽しみました。



講師の戴萍さんと陳姝燕さん



肉まん、トマトとたまごのスープ、春雨サラダ、鍋焼肉

フェアトレード商品の紹介・販売 8月26日(土)

那珂市の夏の恒例イベント「ひまわりフェスティバル」において、フェアトレードについて知っていただく機会の提供と、フェアトレード商品の販売を行いました。

フェアトレード(公平貿易)は、途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することを通じ、立場の弱い途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す運動のことです。



日本文化探訪～富岡製糸場～ 12月10日(日)



今回の日本文化探訪(バスツアー)は、外国人18人を含む48人が参加し、平成26年に世界遺産の登録を受けた富岡製糸場を訪問しました。明治5年に建造された木骨レンガ造り国宝に指定されている繭倉庫など、歴史的価値が高い建造物の見学をとおして、日本文化への理解を深めました。その後、こんにゃくづくしの食べ放題バイキング(こんにゃくパーク)や、佐野アウトレットでの買い物を楽しみました。



日本語ボランティア養成講座～初級～

日本語を母語としない人へ日本語を教える活動を行う日本語ボランティアを養成するため、日本語ボランティア養成講座（初級）を開講しました（9月30日（土）～12月23日（土）、全10回）。参加した27人の受講生は、県日本語教育アドバイザーの小林かおり先生のご指導のもと、日本語ボランティアに必要な日本語の基礎や指導方法等についての学習に取り組みました。



前列中央が小林かおり先生（12月23日閉講式にて）

小中学校等国際理解支援事業

外国の言葉や文化に触れる機会の提供と、国際的理解や関心を深めるため、市内小中学校等に外国人講師を派遣しました。

10月27日（金）青遙学園那珂市立第二中学校

フィリピン出身の中村チェリルさんと小澤チャリスマさんが、9年生（61人）を対象に、フィリピンの文化や生活習慣などについて英語で紹介しました。



2月23日（金）パルシステム茨城

中国出身の高岡麗さんと戴萍さんが、調理実習と中国の食文化について紹介しました。

水餃子、春雨サラダ、湯圓を作りました。



食の異文化交流企画
「本場中国の水餃子を作ろう！」 参加者24人

11月24日（金）ばら野学園那珂市立五台小学校

トム・ギブさん（イギリス）、中野スパニーさん（タイ）、高岡麗さん（中国）、小澤チャリスマさん（フィリピン）が6年生（69人）を対象に、それぞれの出身国について紹介しました。



あなたの使わない・要らないものを誰かのために役立てようプロジェクト

あなたの「使わない」「要らない」ものを誰かのために役立てようプロジェクトは、書き損じはがきや使用済み切手、外国の紙幣・コインなどを集め、国際協力活動を行っている団体に寄附することで国際支援に協力するプロジェクトです。今年度もたくさんの方々にお持ちいただきました。これらは、県国際交流協会を通じて、国際協力活動を行うNGO等に寄付されます。

集まったもの

・未使用ハガキ(書き損じを含む)	332枚
・未使用郵便切手	16枚
・使用済み切手	8094枚
・未使用テレホンカード	13枚
・使用済みテレホンカード	14枚
・外国の紙幣・コイン	297枚

ご協力ありがとうございました。



ようこそ

那珂市へ！

わがまちの外国人市民のみなさん

		(人)			(人)
アジア	イラン	1	アフリカ	ウガンダ	1
	インド	2		ガーナ	1
	インドネシア	4	ヨーロッパ	アイルランド	1
	シンガポール	1		英国	4
	スリランカ	4		フランス	1
	タイ	10		ルーマニア	1
	韓国	31	北アメリカ	米国	10
	朝鮮	4		メキシコ	1
	中国	57	南アメリカ	コロンビア	1
	台湾	4		ペルー	2
	トルコ	1			
	ネパール	5			
	パキスタン	2			
	バングラデシュ	2			
	フィリピン	44			
	ベトナム	29			
	マレーシア	4			

27国 228人

(平成30年2月末日現在)

発行・問合せ先

那珂市国際交流協会事務局（那珂市市民生活部市民協働課内）

〒311-0192 那珂市福田1819番地5

電話番号：029-298-1111（内線263）

メールアドレス：shimin-k@city.naka.lg.jp

当協会の情報や活動の様子は、ホームページ又はfacebookでもご覧いただけます。

那珂市国際交流協会 facebook

で 検索

または、

那珂市国際交流協会のホームページから



※ facebook は自分のアカウントを持っていなくても大丈夫。誰でも見ることができます。